

國學院大學博物館 特集展示

本資料は、多数の類本が存在する那智参詣曼荼羅のなかでは珍しい「卷子本」の形をとるものです。本展では、東京文化財研究所による最新の光学的調査によって明らかになった「掛幅」から「卷子本」への調整過程を公開します。

ミュージアムトーク

第1回 12月8日(土) 15:00～16:30
下坂守氏(京都国立博物館名誉館員)
「卷子本那智参詣曼荼羅の位置づけをめぐる—人物図像を中心に—」

第2回 12月15日(土) 15:00～16:30
早川泰弘氏、城野誠治氏(東京文化財研究所)
「光学的調査の方法と成果」

— 会 期 —

平成30年

平成31年

12月5日 >> 1月14日

会期中休館日：12月26日～1月6日

— 会 場 —

國學院大學博物館 館内ホール

◎ 本展は、館内ホールで行う特集展示です
(企画展ではありません)。

國學院大學文学部歴史地理学教室

— 東京文化財研究所による
光学的調査の成果報告 —

那智参詣曼荼羅卷子本の 仕立てを採る

國學院大學図書館所蔵

